

国立文楽劇場開場三十周年記念
国立文楽劇場第十九回特別企画公演



真言宗智山派

総本山智積院の声明

そうほんざんちしゃくいんのしょうみやう

—常楽会

平成26年 9/13 午後2時開演

予約開始 7月11日(金) 午前10時~
(電話) 国立劇場チケットセンター (午前10時~午後6時)
☎0570(07)9900
☎03(3230)3000 (FAX・IP電話)
(インターネットキー一般のみ)
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)

入場料金 一般4,300円・学生3,000円
※障害者の方は2割引です(一般のみ)

窓口販売期 7月12日(土) チケット完売
(午前10時~午後6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません

国立文楽劇場 (大阪)

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
tel. 06(6212)2531(代)
<http://www.ntj.jac.go.jp/> 関西から

●地下鉄・近鉄(日本橋)駅下車、7号出口は2号乗入徒歩約1分
●駐車場がございますのでお車でのご来場はご遠慮ください

※座席表示がございません

淫楽園(智積院蔵)

関連プレ講座
開催!
8月30日(土)
午後3時
入場無料

文化力
POWER OF CULTURE

出演 真言宗智山派総本山智積院



真言宗智山派

総本山智積院の声明 — 常楽会

京都東山に位置する「智積院」は真言宗智山派総本山として、成田山新勝寺、川崎大師平間寺、高尾山薬王院の大本山はじめ別格本山高幡山金剛寺、大須観音宝生院ほか全国に三千余ヶ寺を擁しています。

昔から「智山声明、長谷論議」といわれ、都の優美で洗練された智山声明は“神秘の声明”と称されてきました。その伝統は厳格に護られ、数百年を経て今に古風を伝えています。

じつに三十余年ぶりの本格的な舞台公開となる智山声明の世界を、このたび国立文楽劇場開場30周年記念公演にふさわしいスケールでお送りする「総本山智積院の声明 — 常楽会」にどうぞご期待ください。



常楽会(智積院金堂)

涅槃図— 釈迦入滅の情景

沙羅双樹のもとに、北頭西面して身体を横たえた釈迦を取り囲み、諸弟子、諸菩薩はじめ善男善女、動物から小さな虫に至るまでことごとく慟哭する有様が描かれます。悲しみのため八本の沙羅双樹のうち四本は瞬く間に枯れ、残り四本は咲き誇りました。中天には満月がかかり、雲に乗って母の摩耶夫人もあらわれます。偉大な師を失った嘆きと尽きぬ悲哀が紙幅に溢れ、見る者の胸を打ちます。

常楽会
釈迦入滅の日である二月十五日に営まれる法会を一般に涅槃会といいますが、真言宗では涅槃の四徳(常・楽・我・浄)を重んじて「常楽会」と称します。

智積院の常楽会は二日間(わたり)厳修するもので、お昼は遺教経。当日の常楽会は舍利講式を中心に構成されます。(講式とは日本語で語る声明曲で、後世日本音楽の展開上、語りものの源流として貴重な存在です。常楽会で用いられる舍利講式は、鎌倉時代、明恵上人作になる四座講式(涅槃講式・十六羅漢講式・如来遺跡講式・舍利講式)の一つです。)随所に当時の古い日本語や旋律がそのまま息づいており、古色に満ちた美しい声明が次々と展開されます。

堂内正面には大幅の涅槃図、そして「遺教経」や「舍利講式」「舍利和讃」といった和文による声明が響き、釈迦への鴻恩謝徳と追慕の念が湧き起こります。まさにこの常楽会の大きな特徴は、仏祖釈迦の教えとその涅槃物語を、聴衆の目や耳を通して立体的に語りかける、すぐれて効果的な構成にあるといえるでしょう。

〈常楽会次第〉

【第一部】

遺教経

遺教経

【第二部】

常楽会

勸請

勸請 伽陀

三礼

奠供

祭文

舍利伽陀

舍利講式

舍利和讃

釈迦念仏

奉送

法楽

ほか

※第一部「遺教経」

開演にさきだち、

「涅槃図絵解き」

(口演 岡澤恭子)

を予定しています。

(内容変更の際は、
どうぞご了承ください)

関連
プレ講座

「四座講式と明恵上人」開催のご案内

入場無料

日時: 平成26年8月30日(土)午後3時~5時予定 (2時30分開場)

場所: 国立文楽劇場3F小ホール

講師: 西山 厚(帝塚山大学文化創造学科教授)

申込方法: 往復葉書で申込。ご応募1枚につき1名様。【往信】に「8月プレ講座参加希望」と住所・氏名・年齢・電話番号(9月特別企画公演チケットをお持ちの方は席番(あるいは予約番号))を記入、【返信】には必ずご自身の郵便番号・住所・氏名(返信宛先)をご記入ください。また、電子メールでも受付。件名を「8月プレ講座申込」とし、上記の内容を記入して送信してください。(折り返し、応募受付メールを返信します。)

受付期間: 平成26年7月11日(金)~8月9日(土)必着

結果発表: 150名様をご招待します。ご応募多数の場合抽選となり、結果を返信葉書・メールでお知らせします。(特別企画公演チケットをお持ちの方が優先となりますのでご了承ください。)

プレ講座
お申込み宛先
お問い合わせ
〒542-0073 大阪市中央区日本橋1-12-10 国立文楽劇場「プレ講座」係
Tel.06(6212)5413(直)
申込用メールアドレス: kikaku-nbt@ntj.jac.go.jp

予約開始

7月11日(金)午前10時~

電話

国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時)

☎0570(07)9900

☎03(3230)3000(PHS・IP電話)

インターネット ※一般のみ

<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)

<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン)

※インターネット予約の際、座席選択をご利用いただけます。

入場料金

一般 4,300円・学生 3,000円

※障害者の方は2割引です(一般のみ)。

※車椅子用スペースがございます。

ご予約時にお問い合わせください。

窓口販売開始

7月12日(土)チケット売場(午前10時~午後6時)

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

一般のみの取扱い 7月11日(金)より

チケットぴあ

☎0570(02)9999 [Pコード 221-995]

ローソンチケット

☎0570(000)407 [Lコード 58996]

国立文楽劇場 (大阪)

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
☎06(6212)2531(代) <http://www.ntj.jac.go.jp/>

地下鉄・近鉄(日本橋)駅下車、7号出口より東へ徒歩約1分

※駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮下さい。

